

8 高等学校 芸術科（音楽）問題用紙

(6枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- ① あとの1～6に答えなさい。

1 次の(1)～(3)の楽譜は、ある楽曲の一部を示したものです。それぞれの楽譜が示す楽曲名とその作曲者名を書きなさい。

(1)

(2)

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

(3)

2 次の表は、発想を示す用語についてまとめたものです。表中の(1)～(6)に当てはまる語句をそれぞれ書きなさい。

用語	読み方	意味
appassionato	アパッショナート	(1)
(2)	ブリッランテ	はなやかに
cantabile	カンタービレ	(3)
con brio	コン・ブリオ	生き生きと
espressivo	エスプレッシーヴォ	(4)
maestoso	マエストーソ	(5)
scherzando	スケルツァンド	(6)

3 次の(1)～(6)の形式の特徴を、それぞれ書きなさい。

- (1) 有節歌曲
- (2) 通作歌曲
- (3) 連作歌曲
- (4) 一部形式
- (5) 二部形式
- (6) 三部形式

高等学校 芸術科（音楽）問題用紙

(6枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

4 次の(1)～(3)の語句の説明として適切なものを、下の(ア)～(カ)のうちからそれぞれ選び、その記号を書きなさい。

(1) ミニマル・ミュージック

(2) トーン・クラスター

(3) 表現主義

- (ア) 20世紀初頭、絵画や文学を中心に起こった、独自の感情世界を主観的に表出することを主眼とした芸術運動の概念
- (イ) 19世紀末より20世紀にかけフランスを中心に、主に叙事詩の上に現れた芸術思潮
- (ウ) 簡単で短い音型を繰り返して構成される音楽
- (エ) 作曲や演奏に偶然的な要素を取り入れた音楽
- (オ) 作品ごとにつくられる12音からなる音列を基本として、無調の作品を構成する作曲法
- (カ) 2度以下の音程でぶつかり合う音を多数同時に鳴らす手法

5 次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) ピリオド楽器とは何ですか。書きなさい。

(2) 次の①～④はどのようなものですか。それぞれ書きなさい。

- ① フラウト・トラヴェルソ
- ② リュート
- ③ ヴィオローネ
- ④ チェンバロ

(3) 次の文章は、通奏低音について説明したものです。文中の(①)～(③)に当てはまる言葉を、下の(ア)～(カ)のうちからそれぞれ選び、その記号を書きなさい。

(①) のヨーロッパで広く行われたもので、(②) 奏者、またはハープなどの撥弦楽器奏者が、与えられた低音の上に、(③) 伴奏声部を完成させる方法及びその低音部を指す。

- (ア) 17～18世紀
- (イ) 19～20世紀
- (ウ) 金管楽器
- (エ) 鍵盤楽器
- (オ) 持続音を重ねて
- (カ) 即興で和音を補いながら

8 高等学校 芸術科（音楽）問題用紙

(6枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

6 あとの楽譜を基に、次の【条件】に従って旋律をつくり、解答欄の五線譜に書きなさい。

【条件】

- ① フルートで演奏するための副次的な旋律とすること。
- ② 旋律に用いる音は、一点ハ音から三點ト音までとすること。
- ③ プラルトリラーを用いること。
- ④ モルデントを用いること。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

8 高等学校 芸術科（音楽）問題用紙

(6枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

高等学校 芸術科（音楽）問題用紙

(6枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 2 平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 芸術 音楽I 内容 A 表現 (1) には、次のように示されています。

(1) 歌唱

歌唱に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫すること。

イ 次の(ア)から(ウ)までについて理解すること。

(ア) 曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わり

(イ) 言葉の特性と曲種に応じた発声との関わり

(ウ) 様々な表現形態による歌唱表現の特徴

ウ 創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、次の(ア)から(ウ)までの技能を身に付けること。

(ア) 曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能

(イ) 他者との調和を意識して歌う技能

(ウ) 表現形態の特徴を生かして歌う技能

教材として「南部牛追歌」を取り扱い、ア、イの(イ)、ウの(ア)を組み合わせた題材を設定することとします。また、生徒の思考・判断のよりどころとなる主な音楽を形づくっている要素として、旋律を選択することとします。次に示す生徒の状況を踏まえ、下の1・2に答えなさい。

生徒の状況	<対象年次> 1年次
	生徒はこれまでに、「ソーラン節」を歌う活動を行った。

- 1 この題材における「思考・判断・表現」の観点に関する評価規準を書きなさい。

- 2 題材名を挙げて、3単位時間で扱う学習活動を書きなさい。

- 3 音楽Iの創作の授業において、「きらきら星」の旋律を基に、変奏曲をつくる活動を取り入れました。次の1・2に答えなさい。

- 1 生徒は、主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしています。しかし、自己のイメージをもって創作表現を創意工夫することは十分ではありません。生徒が創作表現を創意工夫するためには、どのような学習の過程が効果的だと考えられますか。書きなさい。

- 2 この活動を通して、創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、音楽を形づくっている要素の働きを変化させ、変奏をする技能を身に付けることを指導します。この授業における変奏とはどのようなことですか。書きなさい。

高等学校 芸術科（音楽）問題用紙

(6枚のうち6)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 4 次の文章は、平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 芸術 音楽I 内容の取扱い の一部を示したもので、このことに関して、下の1・2に答えなさい。

(9) 内容の「A表現」及び「B鑑賞」の教材については、(①)等を考慮し、我が国や郷土の伝統音楽を含む我が国及び諸外国の様々な音楽から幅広く扱うようにする。また、「B鑑賞」の教材については、(②)の音楽を含めて扱うようとする。

- 1 文章中の空欄(①)・(②)に当てはまる語句はそれぞれ何ですか。書きなさい。
- 2 我が国や郷土の伝統音楽には、歌舞伎囃子や民謡の他にどのようなものがありますか。5つ書きなさい。

高等学校 芸術科（音楽） 解答用紙

(5枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
1	(1)	楽曲名	
		作曲者名	
	(2)	楽曲名	
		作曲者名	
	(3)	楽曲名	
		作曲者名	
2	(1)		
	(2)		
	(3)		
	(4)		
	(5)		
	(6)		
3	(1)		
	(2)		
	(3)		
	(4)		
	(5)		
	(6)		

8

高等学校 芸術科（音楽） 解答用紙

(5枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
1	4	(1)	
		(2)	
		(3)	
5	(1)		
	(2)	①	
		②	
		③	
		(3)	①
	②		
	③		

8

高等学校 芸術科（音楽） 解答用紙

(5枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄
1	6

8

高等学校 芸術科（音楽） 解答用紙

(5枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄		
1			
2	題材名()		
時間	学習活動		

※ 必要に応じて線を引いてよい。

8

高等学校 芸術科（音楽） 解答用紙

(5枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄		
	1		
3	2		
	1	①	
		②	
4	2		